

としよかんだより

※市立竹原書院図書館は、指定管理者(株)図書館流通センターが運営しています。

令和5年10月1日発行

竹原市下野町3308番地

TEL 0846-22-0778

FAX 0846-22-1072

library@takeharashoin.jp

開館カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

11月20日～27日は蔵書点検のため休館します。移動図書館車わかたけ号はスケジュール通り巡回します。

【えほんの会】

10月14日(土)11:00～11:30

場所: 図書館児童コーナー

テーマ

「おいしいものみっけ!!」

10月22日(日)に絵本作家羽尻利門さんの講演会を開催します！
テーマは「絵本づくりに込める思い」です。

【プロフィール】

1980年兵庫県生まれ。イラストレーター。第7回インターナショナル・イラストレーション・コンペティションで優秀賞受賞。日本児童出版美術家連盟会員。絵本作品に「夏がきた」など。

日時: 令和5年10月22日(日) 10:30～12:00

場所: 三井金属鉱業(株)竹原製煉所 保健会館

定員: 先着30名(定員が集まり次第受付終了)

9月20日(水)より電話または図書館カウンターにて受付を開始しています。

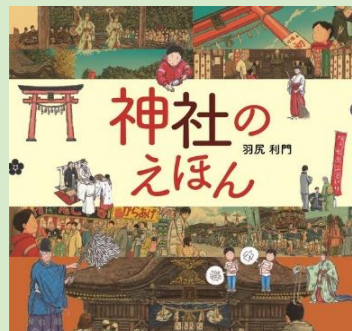


『夏がきた』 羽尻 利門/作

風もお日さまも、きのうと違う。待ちに待ったばかりの季節がやってきた！浜はもうすぐ海開き。海の家準備も忙しくて…。里山と海に恵まれた四国在住のイラストレーター・羽尻利門が、日本の夏の風物を生き生きと描く。

『神社のえほん』 羽尻 利門/作

神社って、何のためにあるの？手水を取るって？拝礼の作法は？どうして神輿をかつぐの？巫女は何をする人？神社にあるものは一つ一つ意味がある。昔から伝わる日本の文化を楽しく学ぶ絵本。



電子図書館 新着

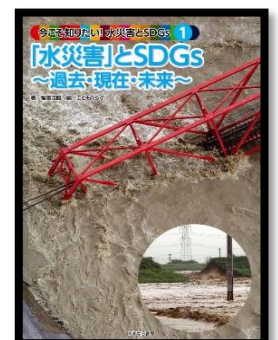
こちらから
ログイン



『今こそ知りたい!水災害とSDGs | 「水災害」とSDGs 過去・現在・未来』

稲葉 茂勝 著 著, あすなろ書房

「水災害」から命とくらしを守るには? 日本人に身近な水災害「台風」、豪雨による水災害、地球温暖化と自然災害、気候変動などについて、SDGsの視点もからめて、豊富な写真や図とともにわかりやすく解説する。



今月の特集

- ・こどもまんなかアクション、臓器提供、Twitterで紹介した本
- ・児童：「秋を楽しもう②～スポーツ・電車・ハロウィン～」
- ・YA：スポーツの秋



俳句ポスト



- 10月お題「紅葉」（もみじ）
旧かなづかい（もみぢ）
- 秋の地貌季語 「八月踊」（はちがつおどり）

選句されると雑誌『現代俳句』に掲載されます！
一人10句まで。自由句もお待ちしています。

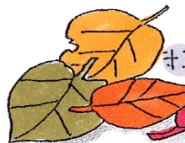
お知らせ

10月27日～11月9日は「読書週間」です。

皆さんは読書週間の由来をご存じですか？

1947年に始まった習慣で、まだ戦争の傷跡が各地に残っていた頃「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」という決意のもと開催され、75年以上たった今でも継続されています。読書のメリットとして「想像力が養われる」、「会話力や文章力の向上」、「集中力が養われる」などがあります。少しずつ過ごしやすい季節になってきた今、ぜひ本を手にとってお気に入りの場所で本を読んでみませんか？

*



*

*



9月イベント報告

●第3回竹原学

9月16日（土）三井金属鉱業（株）竹原製錬所 保健会館にて講師に坂元洋祐さん（竹原郷土文化研究会 会員）をお招きし、開催しました。今回のテーマは「竹原の製塩業とその移り変わり」。終了後には「資料がたくさんあり、説明も詳しくてよかった」とのお声をいただき盛況に終わりました！
第4回は11月18日（土）開催予定。テーマは「竹原の伝統的建造物群保存地区めぐり」です。



●絵本の会

9月9日（土）に絵本の会を開催しました。今回も皆さんに楽しんでいただけたようです！絵本の読み聞かせだけでなく、手遊びも行っています。小さいお子さまだけでなく小学生でも楽しめるので、皆さんの参加をお待ちしています♪
絵本との新たな出会いをしてみませんか？

